



玉川 小学校

所在地 〒553-0004 福島区玉川2-13-16

電話番号 6443-3100

標準服 有り

校長名 松下 淳則

ホームページ <https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e531061>



学校概要

「正しく、明るく、美しく」を校訓に持ち、区域では最初に設置された歴史と伝統のある学校です。寺社や旧跡の残る町並みも残り、三世代が玉川出身のご家庭も少なくありません。今年度は創立150周年を迎えます。地域の皆様からの学校への愛着や期待は大きく、地域の学校として伝統が受け継がれています。

沿革

- 明治7年 第6区第6番小学校として開校
- 明治30年 大阪市立玉川小学校と改称
- 大正5年 亀甲町に校舎移転
- 昭和33年 平松町に校舎移転
- 平成8年 新校舎、プール改築、講堂竣工式
- 平成21年 大阪市学力向上シンポジウム研究発表
- 令和3年 優良PTA 文部科学大臣表彰
- 令和4年 学校情報化優良校認定

児童数 (令和6年5月1日現在)

学年	男子	女子	計	学級数
1	34	40	74	2
2	39	34	73	2
3	37	29	66	2
4	41	39	80	3
5	38	38	76	3
6	33	42	75	2
特別支援学級				5

令和5年度全国学力・学習状況調査および、全国体力・運動能力、運動習慣等調査

学力・学習状況

国語	算数
70	69

(平均正答率%) 小学6年生

これまでの成果と今後の課題

【国語】 令和4年度、「話す・書く」の領域では全国平均値と比べて上回ったものの、差が小さく課題がある領域として定めた。「学校力UP ベース事業」を活用し「話す・聞く」能力を高める取り組みを行った結果、全国平均との差を0.2pt から1.4pt に広げることができた。しかし令和5年度は「書く」領域で全国平均と比べ1.7pt 下回る結果となった。今年度も「学力向上支援チーム事業」を活用しながら個に応じた指導を行い、「書く」領域を高める。

【算数】 令和4年度の調査と同様、すべての領域において全国平均値を上回ることができたが、「変化と関係」の領域の平均値が最も差(0.8pt)が小さく、課題が見られた。これらも「学力向上支援チーム事業」を活用しながらさらに細やかな指導を行い、全国平均との差を広げたい。

体力・運動能力、運動習慣

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	15.94	20.16	34.58	43.35	47.68	9.40	152.16	25.48	55.06
女子	15.55	18.14	39.24	37.90	31.31	10.13	142.14	13.43	52.74

これまでの成果と今後の課題

体育科の授業において準備体操や整理体操でストレッチを取り入れたことにより柔軟性が向上し、長座体前屈に効果的であった。また、体幹トレーニングや跳躍を高める運動を取り入れることで体幹や跳躍力が鍛えられ立ち幅とびや俊敏性に良い影響を与えることができた。一方で高学年になるにつれ、運動することから遠ざかる児童がいるのも事実である。学校の体育学習では成功体験や達成感を感じられるよう、指導方法を研鑽し子ども達が生涯を通して、体を動かす習慣を身につけてもらえるようにすることを目標とする。

学校教育目標

望ましい子ども像

心身ともに健康な子どもを育てる

「た」「ま」「が」「わ」の教育



た
体力・活力のある子ども



が
学校・地域・家庭を大切にする子ども



ま
学ぶ喜びを味わう子ども



わ
和を大切にする心豊かな子ども



推進の重点



本校では、1年生から6年生で構成される生活班を作り、全校遠足やおはようタイムで遊びやスポーツ体験を通して、異年齢の児童とのつながりを大切にしています。そのため、高学年になると自然にリーダーとして、低学年のお世話ができています。今後も、地道な日々の積み重ねを大切にした教育を進めていきます。